



サンキョウだより 【7月号】

色とりどりの七夕飾りに、夏の訪れを感じる季節になりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

環境NEWSLETTER「サンキョウだより」では、より良い情報を提供して参りますので、変わらずご愛顧の程、宜しくお申し上げます。



国内ニュース

事業関連

岡山県倉敷市、水素ステーション整備 F C Vや外部給電器も導入

倉敷市は、燃料電池車（F C V）に水素を供給する水素ステーションを、同市の環境学習拠点「環境交流センター」（水島愛あいサロン）に設置しました。水素ステーションの整備は岡山県内で初めてです。

施設屋上にある既設の太陽光発電設備（出力25kW）でつくった電力で水を電気分解し、1日当たり1.5kgの水素を製造します。貯蔵タンクはF C Vを3、4台フル充填できる水素19kgを保管できます。総事業費約1億5000万円のうち、3分の3は環境省の補助金を活用しました。

市は水素ステーションの整備にあわせ、ホンダのF C V「クラリティ・フューエル・セル」（5人乗り）1台と外部給電器「Power Ex porter」（パワーエクスポート）9000も導入し、再生可能エネルギー由来の水素をF C Vに供給するという、二酸化炭素排出のない水素エネルギー製造・活用モデルを構築しました。

伊東香織市長は「環境学習の拠点である環境交流センターにスマート水素ステーションを設置することで、子供たちの学習にも役立てたい」と話しています。

環境省、地域経済循環分析自動作成ツールを提供

環境省は、地方公共団体等の環境施策立案に資することを目的に、地域経済循環分析を自動で行うツールの提供を開始します。

市町村が選択（複数選択可）した統計、産業ごとの取引構造、貿易・

サービス収支、エネルギー代金収支、エネルギー生産性などの分析結果が自動出力されます。

また、本分析の基礎データとして作成している2013年度統計値に基づく、各地域の産業連関表及び地域経済計算について、地方公共団体等を対象にデータを提供します。

当ツールは、以下の環境省ホームページで公開されています。

http://www.env.go.jp/portal/index/circulation/

平成29年度環境カウンセラーを募集

環境省は、平成29年度の環境カウンセラーの募集を行います。

環境カウンセラー登録制度は、環境保全に関する豊富な知識と経験を活用してきめ細やかな助言（環境カウンセラー）ができる人を「環境カウンセラー」として登録し、環境保全活動に取り組みようとする人々に活用してもらうことにより、各主体の環境問題に対する理解を増進するとともに、その自主的な取組を促進することを目的とする環境省による人材登録制度です。

環境カウンセラーとして登録を受けるためには、書面審査及び面接審査を受けて、これに合格する必要があります。

申請受付期間は、平成29年7月3日（月）～8月14日（月）。

10月末に書面審査結果通知、11月～12月に面接、平成30年1月下旬に結果発表となります。

法令・補助金関連

「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令(案)」に対する意見募集

環境省は、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」に基づいて、絶滅のおそれのある国内希少野生動物種の指定（3種）及び解除（1種）を行うため、同法律施行令の一部を改正する政令（案）を取りまとめました。

この政令案について、広く意見募集（パブリックコメント）を実施します。

【国内希少野生動物種】我が国に生息・生育する絶滅のおそれのある野生動物の種であつて、政令で定めるもので、捕獲・採取、譲渡し等が原則禁止となります。

野生動物種の保存に関する法律施行令の一部を改正する政令（案）

募集期間：平成29年7月4日（火）から平成29年8月3日（木）です。

関係資料、意見提出方法等詳細はプレスリリースを参照してください。

平成29年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(次世代省CO2型データセンター確立・普及促進事業)の二次公募

環境省は、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（次世代省CO2型データセンター確立・普及促進事業）の執行団体である公益財団法人北海道環境財団が、当該補助金の二次公募を開始しました。

当該事業は、従来システムと比較して50%以上の抜本的な省エネを実現するために、データセンターを構築する事業を行うための公募実施期間は、平成29年7月3日（月）から平成29年7月31日（月）です。

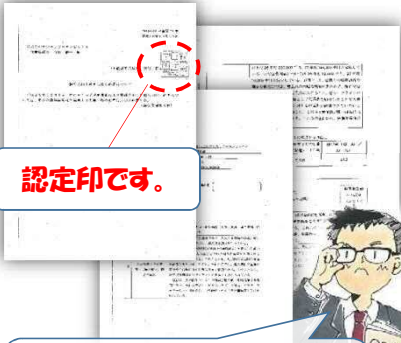
募集方法、問い合わせ先はプレスリリースを参照してください。

「ご相談ください」

環境に関する管理やクレームにお悩みの方々へ、弊社にご相談ください。測定や分析した結果を基に、改善していくご相談に応じております。

サンキョウの活動

経営力向上計画



認定印です。

経営力向上計画に挑戦することは様々な取り組みに対して有効になるようですね。



経営力向上計画は、中小企業庁が行う、経営力向上計画の推進を図るため、中小企業者や中堅企業に、経営力向上計画の作成を支援する事業を実施している。経営力向上計画は、経営力向上計画の推進を図るため、中小企業者や中堅企業に、経営力向上計画の作成を支援する事業を実施している。

- 【様々な取り組み】

 - 経営ビジョン
 - 知的資産経営
 - 経営力向上計画
 - 経営革新計画
 - 事業継続計画

品質・事業

4月号でお伝えしました経営理念を追求する取り組みについて三つ目をご紹介いたします。今回は、経営力向上計画について（左図参照）



ダルクマエルプロジェクトは、去る6月18日（日）「おみやげ」のイベントを開催しました。このイベントは、ダルクマエルプロジェクトのメンバーが、おみやげの作成や販売を行いました。また、おみやげの作成や販売を行いました。また、おみやげの作成や販売を行いました。

ダルクマエル保全プロジェクト



環境安全活動は、弊社では、エコアクション21の審査を4月に実施しました。その結果、6月の後半に審査を行いました。その結果、6月の後半に審査を行いました。その結果、6月の後半に審査を行いました。

環境安全活動



グリーン活動クラブは、昨年4月から始めた玄關先の睡蓮鉢を育てています。今年も季節の花もきれいに咲きました。今年も季節の花もきれいに咲きました。今年も季節の花もきれいに咲きました。

グリーン活動クラブ



ほほえみクラブは、7月1日（土）恒例の社内発表会を行いました。社員同士が知り合いの発表を行いました。社員同士が知り合いの発表を行いました。社員同士が知り合いの発表を行いました。

ほほえみクラブ

この「サンキョウだより」は、皆様方と情報交換や意見交換の場になることを目指して毎月発行しています。是非、ご意見・ご要望・情報等をお寄せ下さい。

発行 (株)サンキョウ-エンビックス 「環境NEWS LETTER」編集チーム
〒700-0954 岡山市南区米倉66番地2 TEL(086)242-1035 FAX(086)242-1036